

2023年4月27日所長会見 所感

- 福島第一原子力発電所の事故により、今もなお、大変多くの皆さまに、ご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、また、「核物質防護事案」や「安全対策工事の一部未完了」につきまして、地域の皆さまをはじめ、広く社会の皆さまに、大変なご不安・ご不信を抱かせておりますことについて、深くお詫び申し上げます。
- 本日、私からは3点お話いたします。
- 1点目は、当所3号機における高経年化技術評価書の記載誤りについてです。4月25日の審査会合において、これまでの審査会合でいただいたご指摘事項について回答をいたしました。
- 当社からはあらためて、3号機の評価であれば3号機の情報を用いることが基本である事を反省とともにお伝えし、根本に立ち返った原因分析の結果と、4号機の評価に向けた是正処置についてご説明させていただきました。
- 審査会合においてご指摘いただいたように、変更比較表において理由の記載が不十分であることや、誤記等を確認しておりますので、しっかりと記載内容を再確認の上、補正書を提出したいと考えております。
- また、「もう一度原点に立ち返って、自分達は何をやるのかということ踏まえて、4号機の評価ではきちんとした品質の物を提出するよう」とご指示いただいております。今回お示しした是正処置を的確に実施し、同じ事を繰り返さぬよう再発防止に努めてまいります所存です。

- 2点目は、原子力規制庁による追加検査に関し、3月8日に原子力規制委員会から示された、「6つの課題」に対する対応状況についてです。お手元の資料をご覧ください。
- 核物質防護の観点から詳細をお伝えすることはできませんが、現在、これらすべての課題に対して、対策・検討を進め、セキュリティ部門だけでなく、所長である私も含めた発電所全体で取組を進めております。
- 例えば、課題の2つ目に記載のある「侵入検知器の取り付け器具に腐食が確認された」箇所については、恒久対策を実施済みです。
その他の箇所についても、同様な腐食がないか、所員が現場を隈なく歩いて、自分の目で確認し、優先順位を付けながら腐食対策を実施しております。私自身、時間を作って何度も現場を歩き、直接、腐食箇所の補修も行っているところです。
- また、課題の3つ目に記載している「不要警報が目標値に達していない」ことについては、設備対策や環境対策を継続して実施することで低減傾向となっております。
更なる低減に向け、対策の深掘りを行うとともに、荒天時における監視体制の強化など運用面での対策についても検討しているところです。
- 各課題に一つひとつ対応することはもとより、その対応が仕組みとして定着し、持続的に行われ、セキュリティレベルを向上させていくことが重要だと考えております。
- この実現に向けた仕組みの一つが、課題の6つ目の「課題の解決の仕組み」に関わる「核物質防護モニタリング室」の設置です。

- 4月20日にプレスリリースでお知らせした通り、同室は原子力部門から独立した社長直轄組織として、改善措置を一過性のものとし、しないための取り組みを進めてまいります。
- 具体的には、社員や協力企業の方々に対する行動観察やアンケート等を通じたモニタリングを実施し、社長へ定期的に報告を行うことに加え、核物質防護の意識や行動に劣化兆候が見られた場合には随時報告も行います。

また、社長から核物質防護組織への是正指示等について、その対応を継続的にモニタリングし、是正状況を管理していきます。
- それらにより、当社自ら改善すべき状況や劣化の兆候に気づき、当社自ら改善していくことができる仕組みに繋がるものと考えております。
- これら6つの課題を含む改善措置については、私が先頭に立ち、原子力・立地本部長の福田をはじめ本社と一体となって、一つひとつ改善を進めてまいります。
- 最後に、新入社員の配属についてです。

当発電所に、4月から63名の新社員が新たに配属されました。その中には、地元新潟県の学校を卒業した社員22名も含まれております。今後も、地元の高校や大学と連携を深めて、地元採用比率を高めてまいります。
- 新社員は現在、机上で原子力発電の仕組みや、設備の基礎知識を学ぶとともに、立地の経緯や、これまで地域の皆さまにご心配・ご迷惑をおかけした事案、そして、現在取り組んでいる原子力改革についても、学んでいるところです。

- 今後は、福島第一原子力発電所の事故の経験を私から直接伝え、事故の教訓や安全最優先の意識をしっかりと身に付けていただきたいと考えています。

- これから新入社員一人ひとりも原子力改革の担い手になります。私からは「フレッシュな気持ちを忘れずに、新しい目で発電所を見て、発電所を変えていって欲しい」旨を伝えました。私自身も、新入社員とコミュニケーションをとり、新鮮な声をしっかりと受け止め、原子力改革に活かしていきたいと考えています。

- 本日、私からは以上です。